

横須賀高校の生徒さんが、がんセンターを見学！

日時：令和元年7月3日（水）

場所：神奈川県立がんセンター

見学者；横須賀高校2年生（4名）

引率教員：横須賀高校教諭：龍見玄太郎教諭、防衛大学校 上北尚正准教授

神奈川県立横須賀高校の生徒さん4名が、*Super Science High Schools (SSH)のプログラムの一貫として当センターの臨床研究所および病院、iROCKを見学されました。

当日、宮城所長からの本院の紹介（下記写真）、越川部長からがん生物学部で行われている研究の紹介がありました。その後、病院の外来化学療法室、緩和病棟、病理診断科および重粒子線治療施設の治療室と建屋内の巨大なシンクロトロンを見学しました。生徒さん達には、各担当職員の丁寧な説明と活発な質疑応答で有意義な時間となったと思います。将来の進路選択などの役に立つ事を祈念します。また、対応して頂いた各見学部署の職員の皆様に心からお礼を申し上げます。

* 文部科学省より SSH の指定を受けた学校では、科学技術系人材の育成のため、各学校で作成した計画に基づき、独自のカリキュラムによる授業や、大学・研究機関などとの連携、地域の特色を生かした課題研究など様々な取り組みを積極的に行っています。



宮城所長の説明に熱心に聞き入る4名の生徒さんと引率の先生方
（文責：越川直彦）